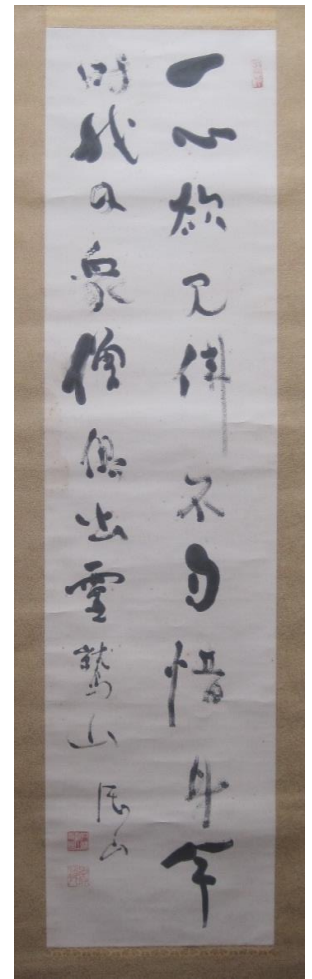




湛山の言論活動の拠点となった『東洋経済新報』  
【東洋経済新報社蔵】



湛山が愛用した腕時計とペン（左）と湛山筆の色紙（右）  
【石橋湛山記念財団蔵】



湛山が晩年、体が不自由になってから左手で書いた書  
【東京日暮里 善性寺蔵】

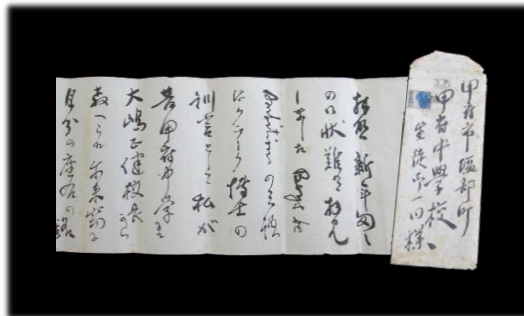
言論人  
政治家  
エコノミスト  
**石橋湛山**  
× 気骨

\*図書館内の「ふるさと室」には、ふるさと人物室に関連した資料のコーナーもありますので、そちらも併せてご覧ください。

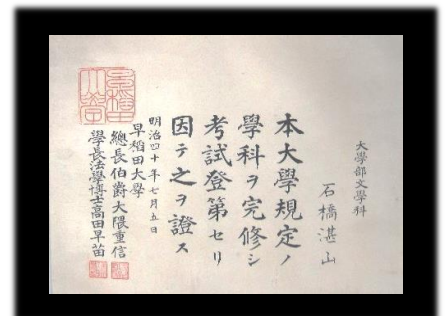
石橋湛山（1884-1973）は、南アルプス市ゆかりの総理大臣です。少年～青年期に長遠寺（南アルプス市）住職望月日謙の薫陶を受けて育ち、東洋経済新報社の代表取締役社長として活躍しました。その後、政治家へ転身すると、戦後日本の財政再建や日中関係の改善に尽力しました。南アルプスの風土が生み出した、偉大な言論人・エコノミストであり、潔い政治家でもあった石橋湛山の業績を、ぜひご覧ください。



湛山が少年～青年期を過ごした長遠寺（南アルプス市）  
湛山が使用した机や日謙に宛てた手紙が現存している  
【写真提供：長遠寺】

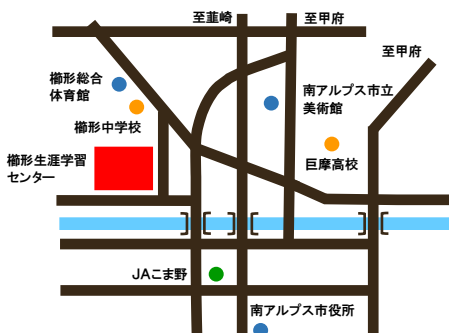


湛山から母校の生徒たちへ宛てた手紙  
【甲府第一高等学校蔵】



大学部文学科得業証書  
【早稲田大学大学史資料センター蔵】

## 南アルプス市 ふるさと人物室



**開館時間** 平日 午前9時30分から午後7時まで  
土・日・祝日 午前9時30分から午後5時まで

**休館日** 祝日の翌日・月末休館日・年末年始  
（図書館の休館日に準ずる）

**住所** 山梨県南アルプス市小笠原1060-1  
（櫛形生涯学習センター内）

**問い合わせ** 南アルプス市立中央図書館（代表055-280-3300）